経済学研究科 出願資格確認・出願書類 一式

名城大学大学院 入学試験 出願に際しての注意事項

・出願の際は、インターネット出願サイト「UCARO」に会員登録の上、入学検定料 35,000 円を納入の上、出願書類を提出してください（出願資格確認には費用はかかりません）。
・出願書類に不備がある場合は、受け付けません。また、受け付けた出願書類の返還はしません。
・出願書類は、簡易書留で郵送してください。

出願資格確認・出願書類 一覧（○は出願時に使用するもの、確は出願資格確認時に使用するもの（それぞれ提出任意のものを含む））

書類名称			修士（博士前期）課程				博士（博士後期）課程		
		掲載頁	特別	一般	外国人	社会人	一般	外国人	社会人
1	入学志願票	2～	○	○	○	○	○	○	○
2	志願理由書	6	確						
3	安全保障輸出管理に関する誓約書	7	○	○	確	○	○	確	○
4	長期履修学生制度申請書	8				○			○
5	出願用宛名ラベル	9	○	○	○	○	○	○	○
6	私費外国人留学生 A 奨学生願書	10～			○			○	
7	授業料の一部納期延期願	11～			○			○	
8	入学試験調査票（外国人留学生用）	14～			確			確	
9	保証人（学費負担者等）届書	20			確			確	
10	生活費（収入源）における確認	21			確			確	
11	出願資格確認用宛名ラベル（国際化推進センター宛）	22			確			確	
12	研究計画書	23～	○	○		○	○		○
13	業績報告書（その１）	25				○			○
14	業績報告書（その２）	26				○			○
15	入学試験調査票（社会人用）	27				確			確
16	出願資格確認用宛名ラベル（入学センター宛）	28	確			確			確
17	推薦書	29	確						

※その他、出願資格確認・出願に必要な書類については大学院入試要項をご確認ください。

その他の注意事項

・受験時の注意事項等については、大学院入試要項をご確認ください。
・合格発表後の入学手続については、「UCARO」の合否照会画面に『入学手続要項』『UCARO 操作マニュアル』を掲載しますのでご確認の上、期限内に手続きを行ってください。期限までに入学手続が完了しない場合は入学資格を失います。
※合格発表の時期によっては、合格発表時に『入学手続要項』『UCARO 操作マニュアル』が掲載されていないことがあります。11 月中旬頃に掲載予定のため、ご注意ください。

お問い合わせ：入学センター
〒468-8502　名古屋市天白区塩釜口一丁目 501 番地
TEL：052-838-2018　FAX：052-834-1753
E-MAIL：nyugaku@ccml.meijo-u.ac.jp

入学志願票の記入例と注意事項

●入学志願票提出後の記入事項の変更や、記入漏れの場合は一切受け付けられませんので、注意事項を熟読のうえ、間違いのないよう記入してください。なお、出願書類は、早めに簡易書留で郵送してください。

●記入上の注意事項

入学志願票の記入は、薄い赤色の部分に黒色ボールペンを使用して記入してください。**訂正する場合は、修正液を使用し書き直してください。**

１．Ａ票（入学志願票）

（１）試験区分は出願する区分の番号を○で囲んでください。

（２）氏名・現住所欄……正確に記入してください。

○氏　名　・戸籍上の氏名を記入し、姓と名の間は１マスあけてください。
フリガナ欄は、カタカナで記入してください。
（注）外国籍の場合は、原則として在留カードの正式名称としますが、通称名（日本名）を使用しても差し支えありません。

○現住所　・住宅名・番号（○棟○号）、アパート名、下宿先、寮名等も必ず記入してください。

（３）志望専修分野・研究指導科目欄、志望研究指導領域欄は研究科、専攻、課程により異なります。研究科のページで内容を確認して記入してください。

（４）指導希望教員は事前に専修分野の教員に問い合わせを課す研究科があります。研究科のページで確認してください。

（５）希望の教員が指導教員とならないことがありますので、ご了承ください。

（６）受験資格欄

○出身大学名等　・記入例を参照の上、出身大学・大学院名、卒業又は卒業見込・修了又は修了見込年月日等を記入してください。

○設 置 区 分　・出身大学・大学院の国・公・私等の該当番号を○で囲んでください。

（７）社会人記入欄

勤務先名、電話番号、長期履修を希望する場合は、希望履修年数を○で囲んでください。

（８）試験科目欄

①法学研究科の修士課程および博士後期課程は外国語科目を○で選択してください。

②農学研究科、都市情報学研究科および人間学研究科の修士課程は専門科目の科目名を記入してください。

※法学研究科は別紙を参照ください。

２．出願用封筒

出願用封筒は、入学志願票提出以外には使用しないでください。

記載に際して不明な点は、入学センター TEL（052）838－2018（ダイヤルイン）に問い合わせてください。

〈記　入　例〉

【入学志願票記入例】

＊出身大学の設置区分の番号を○で囲んでください。

修士（博士前期）・博士後期・博士課程用

2026 年度　名城大学大学院 入学志願票　**A**　受験番号※

試験区分	1 推薦（特別）	② 一般	3 外国人	4 社会人

氏名		性別	生年月日
フリガナ	メイジョウ タロウ	男 ① / 女 2	西暦年 1998 月 04 日 03
漢字	名城 太郎		

志望研究科・専攻	理工学 研究科　機械工学 専攻	修士（博士前期）課程 / 博士後期課程 / 博士課程（4年制）
	第一志望	第二志望（法学研究科）
志望専修分野	熱・流体	
研究指導科目（コース）		
指導希望教員（予定）	名城 一郎	

受験資格	設置区分	
	1 国立 / 2 公立 / 3 私立 / 5 外国 / 6 その他 / ⑦ 本学	2026 年 3 月　名城 大学　理工 学部　機械工 学科　卒業 / 卒業見込
	1 国立 / 2 公立 / 3 私立 / 5 外国 / 6 その他 / 7 本学	年　月　大学大学院　研究科　修士（博士前期）課程　修了 / 修了見込

本学記入欄	※設置コード	※施設コード

フリガナ	ナゴヤシ テンパク ×××××
現住所（連絡先）	〒 468-×××× 名古屋市天白区 ××××2丁目1701番地
	TEL 052（×××）-××××
	携帯 090（××××）-××××

試験科目		専門科目　修士（博士前期）課程（農学研究科・都市情報学研究科・人間学研究科）（科目名または分野を記入してください。）
外国語（法学研究科）（○を付けてください。）		
英語		
ドイツ語		
フランス語		
中国語		

勤務先（社会人のみ記入してください。）			
勤務先名			
TEL			
長期履修	希望履修年数		
	3 / 3年	6 / 6年	
	4 / 4年	7 / 7年	
	5 / 5年	8 / 8年	

(注) 勤務先は有職者のみ記入してください。
長期履修は社会人学生を対象としています。

〈記入上の注意〉
1. □の箇所に黒色ボールペンで記入してください。
2. ※欄は記入しないでください。

個人情報は、入試に関わる処理（本学から本人宛ての受験票・合否結果の送付等）以外の目的に使用することはありません。

訂正する場合　修正液を使用し書き直してください。※記入は黒色ボールペンを使用してください。

〈記　入　例〉

【入学志願票記入例】

修士（博士前期）・博士後期・博士課程用

2026 年度　名城大学大学院 入学志願票　**A**　受験番号※

試験区分	1 推薦（特別）	② 一般	3 外国人	4 社会人

氏名			性別	生年月日		
フリガナ	メイジョウ タロウ					
漢字	名城 太郎		男 ① / 女 2	西暦年 1998	月 04	日 03

志望研究科・専攻	理工学 研究科　機械工学 専攻	修士（博士前期）課程 / 博士後期課程 / 博士課程（4年制）
	第一志望	第二志望（法学研究科）
志望専修分野	熱・流体	
研究指導科目（コース）		
指導希望教員（予定）	名城 一郎	

受験資格	設置区分		
	1 国立 / 2 公立 / 3 私立 / 5 外国 / 6 その他 / ⑦ 本学	2026 年 3 月 名城 大学 理工 学部 機械工 学科 卒業 / 卒業見込	
	1 国立 / 2 公立 / 3 私立 / 5 外国 / 6 その他 / 7 本学	年　月 大学大学院 研究科 修士（博士前期）課程 修了 / 修了見込	

本学記入欄	※設置コード	※施設コード

フリガナ　ナゴヤシ テンパク ××××

現住所（連絡先）　〒 468 − ××××
名古屋市天白区 ××××2丁目1701番地

TEL 052（×××）− ××××
携帯 090（××××）− ××××

試験科目		専門科目　修士（博士前期）課程（農学研究科・都市情報学研究科・人間学研究科）（科目名または分野を記入してください。）
外国語（法学研究科）（○を付けてください。）		
英語		
ドイツ語		
フランス語		
中国語		

勤務先（社会人のみ記入してください。）			
勤務先名			
TEL			
長期履修	希望履修年数		
	3	3年	6 / 6年
	4	4年	7 / 7年
	5	5年	8 / 8年

(注) 勤務先は有職者のみ記入してください。
長期履修は社会人学生を対象としています。

〈記入上の注意〉
1. □の箇所に黒色ボールペンで記入してください。
2. ※欄は記入しないでください。

個人情報は、入試に関わる処理（本学から本人宛ての受験票・合否結果の送付等）以外の目的に使用することはありません。

訂正する場合　修正液を使用し書き直してください。※記入は黒色ボールペンを使用してください。

修士（博士前期）・博士後期・博士課程用

年度　名城大学大学院 入学志願票　**A**　受験番号※

試験区分	1 推薦（特別）	2 一般	3 外国人	4 社会人

氏名		性別		生年月日		
フリガナ		男	女	西暦年	月	日
漢字		1	2			

志望研究科・専攻	研究科　専攻　修士（博士前期）課程 / 博士後期課程 / 博士課程（4年制）

	第一志望	第二志望（法学研究科）
志望専修分野		
研究指導科目（コース）		
指導希望教員（予定）		

受験資格

設置区分		
1	国立	□□□□年□□月 大学　学部
2	公立	学科　卒業 / 卒業見込
3	私立	
5	外国	
6	その他	
7	本学	

設置区分		
1	国立	□□□□年□□月 大学大学院　研究科
2	公立	修士（博士前期）課程　修了 / 修了見込
3	私立	
5	外国	
6	その他	
7	本学	

本学記入欄	※設置コード	※施設コード

フリガナ

現住所（連絡先）　〒□□□－□□□□

TEL □□□□（□□□□）－□□□□

携帯 □□□（□□□□）－□□□□

試験科目		専門科目　修士（博士前期）課程（農学研究科・都市情報学研究科・人間学研究科）（科目名または分野を記入してください。）
外国語（法学研究科）（○を付けてください。）		
英語		
ドイツ語		
フランス語		
中国語		

勤務先（社会人のみ記入してください。）

勤務先名	
	TEL □□□□（□□□□）－□□□□

長期履修	希望履修年数			
	3	3年	6	6年
	4	4年	7	7年
	5	5年	8	8年

㈱ 勤務先は有職者のみ記入してください。
長期履修は社会人学生を対象としています。

〈記入上の注意〉

1. □の箇所に黒色ボールペンで記入してください。
2. ※欄は記入しないでください。

個人情報は、入試に関わる処理（本学から本人宛ての受験票・合否結果の送付等）以外の目的に使用することはありません。

令和　　年度　名城大学大学院（経営学・経済学）研究科修士課程
特別推薦入学試験志願理由書

令和　　年　　月　　日

名城大学学長　殿

＿＿＿＿＿＿＿大学＿＿＿＿＿＿＿学部　＿＿＿＿＿＿＿学科

フリガナ

氏　　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印　　性別（男・女）

生年月日　　西暦　　年　　月　　日　（　　歳）

志望専修分野　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　分　野・コース

（記入上の注意事項）

本研究科を志望する理由を、鉛筆以外の黒色の筆記具により、具体的に記入してください。

年　　月　　日

安全保障輸出管理に関する誓約書（Pledge for Security Export Control）

名城大学　　御中（To Meijo University）

学部/研究科(Faculty/Grad School)＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名(Full name)＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日(Date of birth)＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

貴学での研究活動等に関し、下記の事項を遵守することを誓約します。

I hereby pledge to comply with the following items regarding my time enrolled, researching at Meijo University.

１　在籍中、無断で大学の所有物の提供及び学外への持ち出しを行いません。次のいずれかに該当する場合には、指導教員（受入教員）に相談するとともに、必要な場合には日本国政府が定める外国為替及び外国貿易法及びこれに基づく関係法令及び貴学の定める内部規程に従い所定の手続を行います。

During my time at Meijo University, I will neither provide nor remove any property belonging to the university without permission. In any of the following cases, I will consult my supervisor (i.e., the academic staff accepting me as a student or a researcher) and, if necessary, take the prescribed procedures based on the Foreign Exchange and Foreign Trade Act, related laws and regulations, and the internal regulations of the University.

（１）研究上の技術情報を在籍中に外国において提供し、若しくは非居住者若しくは非居住者の影響を強く受けている居住者（「特定類型」に該当する者という。）に対して提供しようとする場合、又はこれを在籍後に提供することが在籍中に明らかとなった場合

In the case that I intend to provide research about technical information to a foreign country or to a non-resident or resident under the significant influence by a non-resident (i.e., a person falling under the "Specific Categories") during my time at the university, or in the case that it becomes clear that I will provide such information after my time at the university.

（２）研究上の使用機器若しくは使用材料若しくは研究の結果得られた有体物を在籍中に外国に輸出（海外へ送付又は持出し等）しようとする場合、又はこれらを在籍後に輸出することが在籍中に明らかとなった場合

In the case that I intend to export (send, take abroad, etc.) research equipment, materials, or tangible objects used in research, during my time at the university, or in the case that it becomes clear that I will export these items after my time at the university.

２　研究上の技術情報を、大量破壊兵器等（核兵器、化学兵器、生物兵器、ロケット、無人航空機等）、通常兵器又はこれらに使用される材料・部品・製品の開発、製造、使用又は貯蔵に用いず、当該技術情報の使用は民生用途に限ります。

I will not use the technical information obtained by research for the development, production, use, or storage of weapons of mass destruction (WMD). This includes nuclear weapons, chemical weapons, biological weapons, weapon delivery systems such as missiles, and unmanned aerial vehicles, conventional weapons, or materials, components, or products used in these weapons. I will use such technical information only for civil purposes.

３　日本での活動期間中、日本以外の政府機関または企業との関係について２つの設問に以下のとおり回答します。虚偽の申告は、懲戒の対象となる場合があることを理解します。

During my time in Japan, my answers to the following 2 questions with regards to relationships with non-Japanese governments or enterprises are as follows. I understand that with any false declaration, I can be subject to disciplinary actions.

（１）外国法人、外国政府等との間で雇用契約などの契約を結んでいる。

I have made a contract, such as an employment agreement, with a non-Japanese government or company.

はい　・　いいえ　（はいの場合）契約先：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Yes　/　No　(If Yes) Name of the Organization: ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（２）外国政府等からの収入が全体収入の 25%を超えている。Income from this contract will exceed 25% of my total income.

はい　・　いいえ　（はいの場合）収入源：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Yes　/　No　(If Yes) Souce of Income: ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

以上

※「特定類型」については、https://www.meti.go.jp/policy/anpo/law_document/minashi/jp_daigaku.pdf 4ページ参照（※ regarding to the "Specific Categories", please refer to Page 4 of)

記載事項に関する問い合わせ先：名城大学　学術研究支援センター　安全保障輸出管理担当　052-838-2036

For more information, call 052-838-2036　Security Export Control at the Academic Research Support Center, Meijo University

長期履修学生制度申請書

※出願時に提出してください。

研究科		専攻	修士(博士前期)課程 博士後期課程 博士課程(4年制)		
受験番号	※大学にて記入します	氏　　名			
専修分野			修了予定年	年	
長期履修学生制度の適用を必要とする理由					

速　達

4 6 8-8 5 0 2

名古屋市天白区塩釜口一丁目五〇一番地

名城大学入学センター

行

切手貼付

簡易書留

大学院入学試験
出願書類在中

出願研究科 【出願資格研究科・課程を〇で囲む】										
修士（博士前期）課程	法学研究科	経営学研究科	経済学研究科	人間学研究科	都市情報学研究科	情報工学研究科	理工学研究科	農学研究科	薬学研究科	総合学術研究科
博士（博士後期）課程										

簡易書留引受番号

簡

住所	〒□□□-□□□□
フリガナ	
氏名	
TEL	〈　　〉（　　）－（　　）

記入例

（西暦）　　年　　月　　日

名城大学学長　殿

記入部分

署　名　　サイン

私費外国人留学生Ａ奨学生願書

私は下記の理由により、２０ＹＹ年度私費外国人留学生Ａ奨学生としての採用を希望し出願します。

なお、２０ＹＹ年６月に昨年の所得証明書（名古屋市の場合は「市民税・県民税証明書」）を提出し、私費外国人留学生Ａ奨学生の資格がないことが判明した場合は、授業料の３０％を追加で支払います。

該当するもの全てにレ

記

１．経済的に就学が困難な理由（該当する□にレを付けてください。）

□１．両親等の収入が日本の物価と比較すると少ないので、仕送りが少ない。

□２．学業に集中したいので、アルバイトがあまりできない。

□３．その他（　　）

※１．２０ＹＹ年６月に昨年の所得証明書（名古屋市の場合は「市民税・県民税証明書」）を提出してください。

（２０ＹＹ年１月１日に日本に居住していない場合は提出の必要はありません。）

※２．博士後期課程２・３年次、薬学研究科博士課程２・３・４年次は、裏面の「研究進捗状況報告書」も記入してください。

（西暦）　　年　　月　　日

名城大学学長　殿

署　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

私費外国人留学生Ａ奨学生願書

私は下記の理由により、２０２６年度私費外国人留学生Ａ奨学生としての採用を希望し出願します。

なお、２０２６年６月に昨年の所得証明書（名古屋市の場合は「市民税・県民税証明書」）を提出し、私費外国人留学生Ａ奨学生の資格がないことが判明した場合は、授業料の３０％を追加で支払います。

記

１．経済的に就学が困難な理由（該当する□にレを付けてください。）

□１．両親等の収入が日本の物価と比較すると少ないので、仕送りが少ない。

□２．学業に集中したいので、アルバイトがあまりできない。

□３．その他（　　）

※１．２０２６年６月に昨年の所得証明書（名古屋市の場合は「市民税・県民税証明書」）を提出してください。

（２０２６年１月１日に日本に居住していない場合は提出の必要はありません。）

※２．博士後期課程２・３年次、薬学研究科博士課程２・３・４年次は、裏面の「研究進捗状況報告書」も記入してください。

記入例

（西暦）　　年　　月　　日

私費外国人留学生Ａ奨学生用

授業料の一部納期延期願書

名城大学学長　殿

　私こと、奨学生の決定時期まで授業料の一部納期延期をご許可くださるようお願いいたします。

記入部分

押印を忘れずに！

氏　　名　　㊞

住　　所　〒　　―

電話番号　（　　）　　―

延 納 額　　授業料の３０％額

（西暦）　　年　　月　　日

私費外国人留学生Ａ奨学生用

授業料等の一部納期延期願書

名城大学学長　殿

　私こと、私費外国人留学生Ａ奨学生の選考時期まで授業料の一部納期延期をご許可くださるようお願いいたします。

氏　　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞＿＿＿＿

住　　所　〒　　―

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号 （　　）　　―＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

延 納 額　　授業料の３０％額

［外国人留学生］

年度

名城大学大学院入学試験調査票

1. フリガナ 氏　　名				写　真 最近 3 か月以内に写した上半身正面脱帽のもの （縦 4cn×横 3cm）
2. 国　　籍		3. 性別	男　・　女	
4. 生年月日	年　　月　　日生			
5. 日本における連絡先	〒　　― 電話番号（　　）　　―			
6.母国での住所	〒　　― 電話番号（　　）　　―			
7. 日本における予定住所	〒　　― 電話番号（　　）　　―			
8. 来日年月日	年　　月　　日	9. 在留資格		
10. 在留期間	年　　月　　日 ～　　年　　月　　日			

11.志望	大学院	研究科名	専攻	課程名
				□修士（博士前期）課程 □博士（博士後期）課程 □博士課程
	志望研究分野	第一志望		指導予定教員

12.学歴（小学校から始めて、年代順に記入すること）

学校名	所在地	在学期間	年数	学位
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
（日本で卒業した学校名）		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	

13.職歴等（本学修了後の予定があれば含めて記入すること）

勤務先	所在地	勤務期間	年数	職務内容
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	

14.在学期間中の奨学金等

支給機関	所在地	支給期間	月額	支給種別
		年　月～　年　月	円	給付・貸与
		年　月～　年　月	円	給付・貸与
		年　月～　年　月	円	給付・貸与
		年　月～　年　月	円	給付・貸与
		年　月～　年　月	円	給付・貸与

15.日本語の能力（熟達程度を〇で囲むこと）

日本語能力	熟達程度		
読　解　力	優	良	可
筆　記　力	優	良	可
聴　解　力	優	良	可
会　話　力	優	良	可

日本語学習を行った学校・機関名および期間を記入すること。

16.母国の出身大学における「研究室名」「指導教員名」「研究室の研究内容」を記入 ※理系出身者及び理系志望者のみ	
研究室名	母国語
	英字
指導教員名	母国語
	英字
研究室の研究内容	日本語

17. 名城大学に留学を希望する理由（自筆の日本語で 200 字以上）

18.研究計画	
研究テーマ	
研究分野	
研究計画	

（　　／　　）

保証人（学費負担者等）届書

（外国人　様式3）

NOTIFICATION OF GUARANTOR

(Payer of School ／Living Expenses)

名　城　大　学　学　長　　殿
To：President of Meijo University

志願者氏名：Name of Applicant _____

国　　籍：Nationality _____　生年月日：Date of Birth ____／____／____
year(年)　month(月)　day(日)

母国の住所：Home Address _____

現住所（日本国内）：Present Address _____ TEL（　　）　－

私は上記の者が名城大学外国人留学生として日本に在留中、責任をもって下記事項を保証します。
I accept responsibility for the following matters while the above named applicant is staying in Japan as a student of Meijo University.

1. 本人が学業に専念するよう監督すること。
   To ensure that the student is devoted primarily to academic pursuits.
2. 本人の学費、生活費、住居費、帰国旅費および医療費を負担すること。
   To guarantee payment of all school fees,living expenses,housing,expenses,return travel expenses and medical expeses.
3. 本人が日本国法令上関係するあらゆる場合の身元を引き受けること。
   To ensure that the student will observe the laws and regulations of the Japanese Government at all time.

保証人氏名：Guarantor's Name _____

本人との関係：Relationship with the Applicant
（「親戚・その他」の場合はご関係について詳しく記入してください。経費支弁能力を証明できる書類を提出してください。）
(When you are checking "Relative/Others" box, provide the following information.
You are also required to submit documents that proves your ability to cover your expenses.)

志願者との関係

☐父(Father)　☐母(Mother)　☐兄弟姉妹(Brothers/Sisters)　☐配偶者(Spouse)　☐親戚・その他(Relative･Others)

現　住　所：Present　Address _____

電　　話：Telephone Number
自宅：Home（　　）　－ _____　携帯：Mobile（　　）　－ _____

勤 務 先 名：Name of Employment _____

職　　業（詳細に）：Occupation(in detail) _____

勤務先住所：Workplace Address _____

勤務先電話番号：Workplace Phone Number（　　）　－ _____

年収（税込み）：Annual Income(before taxes) _____ 円（日本円換算後）Yen(Yen equivalent)

署名日付：Date：____／____／____　署名（印）　㊞
Guarantor's Signature _____ Seal

※印鑑を使用する習慣がない国の場合は署名のみで可。（漢字圏の方は必ず押印ください。）
No seal is necessary if the guarantor dose not use seals in his/her country.

生活費（収入源）における確認
Confirming on living costs (your source of income)

＿＿＿＿／＿＿＿＿／＿＿＿＿
year(年)　month(月)　day(日)

志願者氏名：
Name of Applicant:

（氏名・カナ）	
（氏名・漢字 or Alphabet）	

「日本での活動期間中、日本以外の政府機関または企業、その他の団体との関係について以下の全ての設問を回答してください。」"During your activities in Japan, please answer all of the following questions regarding government agencies, companies and/or organizations ."

1.

日本以外の政府機関または企業、その他の団体と業務契約を結んでいる、或いは結ぶ予定がある（自営を含む）。You made/will make a contract with an organization, a government agency other than the Japanese, or a company, (including self-employed).

はい Yes・いいえ No

（はいの場合）契約先：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（自営・自営以外）

(If Yes,)　Name of the organization:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　(Self-Employed or Others)

2.

日本で生計を立てるにあたり、当てはまる収入源すべてに☑してください。（予定を含みます）
From the following list, please check all boxes which are your sources of income for making a living in Japan.

☐(1) 父母からの仕送り　remittance form parents

☐(2) アルバイト（予定を含む）　part-time jobs (plans included)

☐(3) 貯金　savings account

☐(4) 日本にいる親戚からの援助 financial support from relatives live in Japan

☐(5) 日本以外の政府機関または企業、奨学金財団等からの資金提供
Funding from Non-Japanese governments, companies, or scholarship foundations

☐(6) その他（　　）　(6) others（　　）

3.

①「2. (5)日本以外の政府機関または企業、奨学金財団等からの資金提供」を受けている場合および受ける予定がある場合は、以下の下線に資金提供機関を記入してください。
If you are receiving or planning to receive any types of "2. (5) funding from government agencies other than Japan, companies, or scholarship foundations," write the name of funding institutions on the provided space below.

機関名：
Name of Institution:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

②上記、機関からの収入が全収入の 25%以上を占めていますか。
Will funding from the above institution exceed 25% of your total income?

☐はい　Yes　　☐いいえ　No

速　達

4 6 8-8 5 0 2

名古屋市天白区塩釜口一丁目五〇一番地

名城大学
国際化推進センター
行

切手
貼付

簡易書留

大学院入学試験
出願資格確認書類在中

出願研究科 【出願資格研究科・課程を〇で囲む】										
修士（博士前期）課程	法学研究科	経営学研究科	経済学研究科	人間学研究科	都市情報学研究科	情報工学研究科	理工学研究科	農学研究科	薬学研究科	総合学術研究科
博士（博士後期）課程										

簡

簡易書留引受番号

住所	〒□□□-□□□□
フリガナ	
氏名	
TEL	〈　　〉（　　）－（　　）

研 究 計 画 書

フリガナ		性別	専修分野（コース・科目） 研究指導科目
氏　　名		男 ・ 女	
研究テーマ			

（　　／　　）

氏名（　　）

（　　/　　）

業 績 報 告 書　（その1）

（所属機関の概要（業種・事業内容）および従事する職務内容）

志願者	フリガナ		性別	志望専修科目（分野）
	氏　　名		男・女	

年	月	内　　容

業 績 報 告 書　（その2）

（論文、出版物など過去に公表したものがあれば記載してください。）

志願者	フリガナ		性別	志望専修科目（分野）
	氏　　名		男・女	

年	月	内　　容

※　受験番号

名城大学 大学院
入学試験調査票

フリガナ		性別
氏　　名		男・女
生年月日	昭和・平成　　年　　月　　日生（　　歳）	

写真貼付欄

縦4.0センチ
×
横3.0センチ

志　望	大　学　院	研究科名	専攻名	課程名
				□ 修士課程 □ 博士後期課程
	志望研究分野	第一志望	指導予定教員	

現住所	〒　　－　　TEL（　　）　　－
勤務先所在地	〒　　－　　TEL（　　）　　－

学　歴（高等学校卒業から記入してください。）		
年	月	学校名

職　歴（従事した職務内容も記載してください。）		
年	月	勤務先名称

※欄は記入しないこと。

4 6 8-8 5 0 2

名古屋市天白区塩釜口一丁目五〇一番地

名城大学入学センター 行

切手貼付

簡易書留

大学院入学試験
出願資格確認書類在中

出願研究科 【出願資格研究科・課程を〇で囲む】										
修士（博士前期）課程	法学研究科	経営学研究科	経済学研究科	人間学研究科	都市情報学研究科	情報工学研究科	理工学研究科	農学研究科	薬学研究科	総合学術研究科
博士（博士後期）課程										

簡

簡易書留引受番号

住所	〒□□□-□□□□
フリガナ	
氏名	
TEL	〈　　〉（　　）－（　　）

令和　　年度　名城大学大学院（経営学・経済学）研究科推薦書
特別推薦入学試験（第一次・第二次）

令和　　年　　月　　日

名城大学学長　殿

大　学　名	
学部・学科名	
フリガナ	
氏　　名	
推　薦　者	印

※推薦者の方は役職名もご記入ください。

表記の学生は、貴大学院研究科へ入学を希望しておりますので、推薦いたします。

推　薦　理　由

（注）推薦者は、本書類を厳封して受験者本人にお渡しください。